

武蔵野音楽大学 入学試験問題及び解答例

2025年度 大学院(修士課程) A日程 入学試験 目次

【問題】

基礎科目:西洋音楽史 [専攻問題]〈有鍵楽器(ピアノ)〉	2
基礎科目:西洋音楽史 [専攻問題]〈有鍵楽器(オルガン)〉	4
基礎科目:西洋音楽史 [専攻問題]〈管楽器・打楽器・弦楽器〉	6
基礎科目:西洋音楽史 [専攻問題]〈声楽〉	8
基礎科目:西洋音楽史 [専攻問題]〈作曲〉	10
基礎科目:西洋音楽史 [共通問題]	12
基礎科目:音楽理論 [和声]〈有鍵楽器・音楽教育〉	14
基礎科目:音楽理論 [和声]〈管楽器・打楽器・弦楽器・声楽〉	15
基礎科目:音楽理論 [対位法]〈器楽・声楽・音楽教育〉	16
専攻科目:作曲〈作曲専攻〉	17
基礎科目:音楽学概論〈音楽学専攻〉	19
専攻科目:専攻分野筆記〈音楽学専攻〉	20
専攻科目:専攻分野筆記〈音楽教育専攻〉	21

【解答例】

基礎科目:音楽理論 [和声]〈有鍵楽器・音楽教育〉	22
基礎科目:音楽理論 [和声]〈管楽器・打楽器・弦楽器・声楽〉	23
著作権について	24

* 受験者のいなかった科目、選択されなかった問題は掲載をしていません。

* 外国語、楽書解読の問題は著作権法の関係で掲載をしていません。(P. 24参照)

2025年度 大学院修士課程 A日程 基礎科目 西洋音楽史

イ. [専攻問題]

〈有鍵楽器(ピアノ)〉 ※音楽教育専攻を含む

有鍵楽器(ピアノ)を中心とする西洋音楽史について、下のキーワードから1つを選び、「バロック時代」、「古典時代」、「ロマン主義時代」、「近代」の各時代の特徴やその変遷を、具体的な作品例を挙げながら説明しなさい。なお選択したキーワードを○で囲むこと。

キーワード：

- A: 変奏曲、または変奏の技法 B: ドイツ、オーストリアの作曲家
C: ポリフォニー、対位法、多層的なテクスチュア D: 音組織

- ① バロック時代（キーワードによっては中世・ルネサンス時代も含めて可）、② 古典時代、
③ ロマン主義時代、④ 近代（キーワードによっては現代も含めて可）

① バロック時代（キーワードによっては中世・ルネサンス時代も含めて可）

(これ以上書かないこと)

② 古典時代

(これ以上書かないこと)

③ ロマン主義時代

(これ以上書かないこと)

④ 近代（キーワードによっては現代も含めて可）

(これ以上書かないこと)

<有鍵楽器(オルガン)> ※音楽教育専攻を含む

有鍵楽器〈オルガン〉を中心とする西洋音楽史について、下のキーワードから1つを選び、「バロック時代」、「古典時代」、「ロマン主義時代」、「近代」の各時代の特徴やその変遷を、具体的な作品例を挙げながら説明しなさい。なお選択したキーワードを○で囲むこと。

キーワード：

- | | |
|----------|-------------------|
| A: アクション | B: ドイツ、オーストリアの作曲家 |
| C: 前奏曲 | D: 宗教 |

- ① バロック時代（キーワードによっては中世・ルネサンス時代も含めて可）、② 古典時代、
③ ロマン主義時代、④ 近代（キーワードによっては現代も含めて可）

① バロック時代（キーワードによっては中世・ルネサンス時代も含めて可）

（これ以上書かないこと）

② 古典時代

（これ以上書かないこと）

③ ロマン主義時代

（これ以上書かないこと）

④ 近代（キーワードによっては現代も含めて可）

(これ以上書かないこと)

〈管楽器・打楽器・弦楽器〉 ※音楽教育専攻を含む

管打弦楽器を中心とする西洋音楽史について、下のキーワードから1つを選び、「バロック時代」「古典時代」「ロマン主義時代」「近代（20世紀）」の各時代の特徴やその変遷を、具体的な作品例を挙げながら説明しなさい。なお選択したキーワードを○で囲むこと。

キーワード：

- A: 交響曲（シンフォニー）の楽章構成とそれぞれの楽章の形式 B: 管弦楽（オーケストラ）の編成と楽器の用法
C: 序曲（オペラの序曲を除く） D: 室内楽曲・アンサンブル

- ① バロック時代、② 古典時代、③ ロマン主義時代、④ 近代（20世紀）

① バロック時代

(これ以上書かないこと)

② 古典時代

(これ以上書かないこと)

③ ロマン主義時代

(これ以上書かないこと)

④ 近代（20世紀）

(これ以上書かないこと)

〈声楽〉 ※音楽教育専攻を含む

声楽を中心とする西洋音楽史について、下のキーワードから1つを選び、「バロック時代」「古典時代」「ロマン主義時代」「近代（20世紀）」の各時代の特徴やその変遷を、具体的な作品例を挙げながら説明しなさい。なお選択したキーワードを○で囲むこと。

キーワード：

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| A: 歌曲における歌唱旋律と伴奏の関係 | B: ラテン語による声楽曲 |
| C: フランス・オペラ | D: オペラにおけるレチタティーヴォとアリアの関係 |

- ① バロック時代、② 古典時代、③ ロマン主義時代、④ 近代（20世紀）

① バロック時代

(これ以上書かないこと)

② 古典時代

(これ以上書かないこと)

③ ロマン主義時代

(これ以上書かないこと)

④ 近代（20世紀）

(これ以上書かないこと)

<作曲>

作曲技法に着目した西洋音楽史について、下のキーワードから1つを選び、「バロック時代」「古典時代」「ロマン主義時代」「近代（20世紀）」の各時代の特徴やその変遷を、具体的な作品例を挙げながら説明しなさい。なお選択したキーワードを○で囲むこと。

キーワード：

A: テクスチュア

B: 和声

C: ポリフォニーや対位法

D: オーケストレーションまたは管弦楽法

- ① バロック時代、② 古典時代、③ ロマン主義時代、④ 近代（20世紀）

① バロック時代

(これ以上書かないこと)

② 古典時代

(これ以上書かないこと)

③ ロマン主義時代

(これ以上書かないこと)

④ 近代（20世紀）

(これ以上書かないこと)

口. [共通問題] <器楽・声楽・作曲・音楽教育>

西洋音楽史全体について、下の A～D のキーワードから 1 つを選び、①「中世・ルネサンス時代」、②「バロック時代」、③「古典時代」、④「ロマン主義時代」の各時代の特徴やその変遷を、具体的な作品例を挙げながら説明しなさい。なお選択したキーワードを○で囲むこと。

キーワード：

- A: 調性 B: 多楽章作品を統一させる手法 C: 宗教と音楽 D: イタリア出身の作曲家

- ① 中世・ルネサンス時代、② バロック時代、③ 古典時代、④ ロマン主義時代

① 中世・ルネサンス時代

(これ以上書かないこと)

② バロック時代

(これ以上書かないこと)

③ 古典時代

(これ以上書かないこと)

④ ロマン主義時代

(これ以上書かないこと)

2025年度 大学院修士課程 A日程 基礎科目 音楽理論

イ. [和声] <有鍵楽器・音楽教育>

次のバス課題、およびソプラノ課題を四声体で実施しなさい。

バス課題



ソプラノ課題



〈管楽器・打楽器・弦楽器・声楽〉

次のバス課題、およびソプラノ課題を四声体で実施しなさい。

バス課題

Musical score for Bass exercise:

Staff 1 (Bass clef, 3/4 time, B-flat major):

Staff 2 (Bass clef, 3/4 time, B-flat major):

ソプラノ課題

Musical score for Soprano exercise:

Staff 1 (Soprano clef, common time, G major):

Staff 2 (Soprano clef, common time, G major):

□. [対位法]
<器楽・声楽・音楽教育>

次の 1～5 のいずれか 1 つを選び、それに始まる対位法的楽曲を作りなさい。
Tempo、Articulation、Dynamics などは各自設定の上、必ず記入すること。
() 内の音の長さは自由とする。



2025年度 大学院修士課程 A日程 専攻科目 〈作曲専攻〉

口. [実技試験]

a) または b)から 1 つを選び、楽曲を完成させなさい。

a) 次の(1)から(7)の素材の中から 1 つを選び、作曲をしなさい。

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

$\downarrow = 108 \text{ ca.}$

※ 楽器、音部記号の設定は任意。楽器名を明記し、移調楽器を使用する場合は移調表記を用いること。

Cello

(7)

Piano

This musical score consists of two staves. The top staff is for the Cello, showing a bass clef, a common time signature, and a sequence of eighth-note pairs connected by slurs. The bottom staff is for the Piano, shown in a treble and bass clef combination, also in common time. It features quarter-note chords. A brace groups the two staves together.

b) ※歌詞の課題は本学図書館で閲覧してください。

2025年度 大学院修士課程 A日程 基礎科目 音楽学概論 〈音楽学専攻〉

イ. [共通問題]

音楽の「テクスト」（楽譜に限っても、限らなくてもよい）はどの程度どのように「コンテクスト」（文脈や前後関係）を反映し、「コンテクスト」はどの程度どのように音楽の「テクスト」に影響を及ぼすと考えますか。また両者の関係を考察するためには、どのようなことが大切だと考えますか。自由に論じなさい。

ロ. [選択問題]

〈西洋音楽〉

次の設問から一つを選択し解答しなさい。なお選択した設問の記号 A, B いずれかを○で囲むこと。

A: 西洋音楽史で、ある人物たちをまとめて「〇〇派」と呼ぶことがあります、その妥当性と問題点について、あなたの考えを述べなさい。

B: 西洋音楽史研究にとって、時代様式と個人様式の関係をどのように捉えることが重要だと考えますか。具体例を挙げながら、あなたの考えを述べなさい。

〈日本音楽〉<民族音楽>は受験者がいなかつたため、問題の掲載はしていません。

2025年度 大学院修士課程 A日程 専攻科目 専攻分野筆記 〈音楽学専攻〉

以下の4問のうち、1問を選択して解答しなさい。なお選択した設問の番号を○で囲むこと。

1. R. シューマンのピアノ音楽と J. ブラームスのピアノ音楽のそれぞれの特徴について説明しなさい。
2. J. ブラームスのピアノ作品について、創作時期ごとの特質や違いを説明しなさい。
3. 三善晃の音楽と H. デュティユーの音楽のそれぞれの特徴について説明しなさい。
4. 三善晃の器楽作品とソナタ、およびソナタ形式の関係について説明しなさい。

2025年度 大学院修士課程 A日程 専攻科目 専攻分野筆記 〈音楽教育専攻〉

1. 小学校及び中学校音楽科ならびに高等学校芸術科（音楽）の授業において、児童・生徒の気づきをうながすために、どのような働きかけを行うことが有効だと考えますか。働きかけの内容と、その働きかけが児童・生徒の気づきにつながる理由について、あなたの考えを述べなさい。

2. 次の事項について説明しなさい。

- ① 量的研究・質的研究
- ② 細棹、中棹、太棹
- ③ 不登校

2025年度 大学院修士課程 A日程 基礎科目 音楽理論 解答例

イ. [和声]
<有鍵楽器・音楽教育>

バス課題

Musical score for Bass assignment, 4 measures. Treble clef, B-flat key signature, common time. Bass part consists of eighth-note chords.

Musical score for Bass assignment, continuation, 4 measures. Treble clef, B-flat key signature, common time. Bass part consists of eighth-note chords.

ソプラノ課題

Musical score for Soprano assignment, 4 measures. Treble clef, F major key signature, common time. Soprano part consists of eighth-note chords.

Musical score for Soprano assignment, continuation, 4 measures. Treble clef, F major key signature, common time. Soprano part consists of eighth-note chords.

<管楽器・打楽器・弦楽器・声楽>

バス課題

Musical score for Bass (バス) exercise, measures 1-4. The score consists of two staves. The top staff is in treble clef, G clef, and the bottom staff is in bass clef. Both staves are in 3/4 time with a key signature of one flat. The music features eighth-note patterns and rests.

Musical score for Bass (バス) exercise, measures 5-8. The score consists of two staves. The top staff is in treble clef, G clef, and the bottom staff is in bass clef. Both staves are in 3/4 time with a key signature of one flat. The music features eighth-note patterns and rests.

ソプラノ課題

Musical score for Soprano (ソプラノ) exercise, measures 1-4. The score consists of two staves. The top staff is in treble clef, G clef, and the bottom staff is in bass clef. Both staves are in 4/4 time with a key signature of one sharp. The music features eighth-note patterns and rests.

Musical score for Soprano (ソプラノ) exercise, measures 5-8. The score consists of two staves. The top staff is in treble clef, G clef, and the bottom staff is in bass clef. Both staves are in 4/4 time with a key signature of one sharp. The music features eighth-note patterns and rests.

著作権について

大学院修士課程(A日程)の入学試験で実施される「外国語科目」、作曲専攻の作曲実技における「歌詞」ならびに音楽学専攻の「楽書解読」については、著作権法の関係でこの問題集には掲載していません。過去3年間(2023年度～2025年度)に出題された問題は、本学図書館にて閲覧することができます。希望者は図書館にて所定の手続きを行ったうえで閲覧をしてください。